

令和7年度秋季建築物防災週間関連行事  
建築物防災講演会（次第）

日時 令和7年9月4日（木） 14時00分～16時00分  
会場 建設交流館 8階 グリーンホール 定員200名

1. 挨拶 一般財団法人大阪建築防災センター 理事長 多田 純 治  
14:00～ 大阪府都市整備部住宅建築局 建築指導室長 小泉 真一郎 氏
2. 講演 「迫り来る南海トラフ地震による長周期地震動と備え」  
14:15～16:00 講 師 田利 信二郎 氏  
(休憩 15分) 大阪管区气象台 気象防災部 地震津波対策調整官

【講演概要】

日本では、どこでも大きな地震が発生する可能性があります。特に南海トラフ地震は今後30年以内に80%程度の確率で発生すると評価されています。また南海トラフ地震では長周期地震動が発生し、大阪でも大きな揺れに見舞われることが想定されています。

本講演では、まず長周期地震動とはどのようなものか、発生の原理や特徴を説明します。次いで南海トラフ地震の概要と発生時に想定される長周期地震動について説明し、どう備えればよいか考えられる対策を紹介します。合わせて、地震・津波の基礎知識や気象庁が発表する地震・津波情報についても説明します。

■講師プロフィール■

た り し ん じ ろ う  
田利 信二郎 氏 大阪管区气象台 気象防災部 地震津波対策調整官

平成9年に気象庁に入庁し、主に気象庁本庁で地震・津波監視や観測機器整備・運用を担当。2008年から2年間は、文部科学省研究開発局で地震調査研究推進本部の事務局として地震防災業務を担当。2024年4月より現職。東京都清瀬市出身。

主 催 一般財団法人大阪建築防災センター

後 援 大阪府 大阪市 豊中市 堺 市 東大阪市 吹田市 高槻市 守口市 枚方市  
八尾市 寝屋川市 茨木市 岸和田市 箕面市 門真市 池田市 和泉市 羽曳野市  
建築物防災推進協議会